



いばらきフードロス削減取組宣言

トモエ乳業株式会社は、フードロスを削減するために以下の取組を行います。

1. 社内（事業所内）のフードロスの実態把握に取り組みます。

- ・フードロス発生量の定期的・継続的な把握

2. 需要に見合った原材料調達、商品製造、商品販売の改善に努めます。

- ・需要予測に基づき、無駄なく発注（調達）、製造、販売（A I、天候情報の活用等）
- ・歩留まり（原材料に対して得られる製品生産数の割合）の改善

3. 未利用食品の有効利用を図ります。

- ・賞味期限・消費期限が近い、規格外、端材、副産物、天候被害などの未利用の食品を別の商品に加工して販売（アップサイクル）

4. 食品廃棄物のリサイクルに努めます。

- ・廃棄物由来の農業資材を活用した、
乳業→農業資材→飼料栽培→酪農→乳業 の循環型社会の推進
- ・フードロス削減の活動を行った上で発生する食品廃棄物の肥料化、燃料化（熱回収）等の推進



5. 従業員と一体になってフードロス削減に取り組みます。

- ・社内でのフードロス削減に向けた取組項目の設定（フードロスになりそうな食品の社内販売、賄い提供等）

6. 自治体や地域と連携した取組に積極的に参加します。

- ・フードバンク等へのスタッフ派遣や食品運搬等の協力

2026年8月1日



茨城県



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



トモエ乳業株式会社

代表取締役社長 中田 俊之